



もりおか町家物語館

8月の主催イベント

★高橋克彦プロデュース

「ぼくらの時代 お化け屋敷」 **好評開催中!**

期間：7月18日(土)～8月30日(日)

※8/25(火)は休館日となります

時間：10:00～17:00(最終入場 16:30)

会場：浜藤ホール特設会場

入場料：大人/800円

高校・大学・専門学校生/500円

中学生以下/300円

◎窓口で優待券を提示されると各100円引き!

オープニング
セレモニーの様子は
内面をご覧ください!



関連企画

★高橋克彦百物語

期間：お化け屋敷開催期間中の
金曜日または土曜日

時間：各回 19:00 開演(8/14のみ 18:00 開演)

会場：浜藤ホール(お化け屋敷会場)・ロビー

(詳細は表面をご覧ください)

★「盛岡芸妓 お座敷体験講座」

盛岡町家と芸妓とお座敷遊び

～ちょっと懐かしくて、ちょっと優雅な体験～

日時：平成27年8月22日(土) 13:30～14:30

会場：母屋2F 座敷

参加料：お一人様3,000円(お抹茶・お菓子付)

定員：20人

申込方法：電話、FAX、メールのいずれかの方法で、

下記にお申し込みください。

申込締切：平成27年8月20日(木) 17:00 必着

※お申し込みの際は、お名前(ふりがな)／ご住所／ご連絡先／
年齢性別(以上は必須)／メールアドレス(任意)をお知らせください。

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※その他不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ・申し込み先】

もりおか町家物語館

TEL: 019-654-2911 / FAX: 019-654-2913

E-mail: machiya@iwate-arts.jp

【主催】

(公財)盛岡観光コンベンション協会 / 盛岡芸妓後援会
特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

月刊 8月号 2015/8/1

マチヤ倶楽部

もりおか町家物語館 通信

怪奇短編百編執筆記念朗読会

— 高橋克彦自ら選んだ
戦慄の妖かし模様 —

高橋克彦百物語

平成27年8月22日(土) 13:30～14:30

怪奇短編百編執筆記念朗読会
— 高橋克彦自ら選んだ
戦慄の妖かし模様 —

高橋克彦 百物語

平成27年
第一夜 7月24日(土) ☆『声にしてごらん』大塚富夫
第二夜 31日(土) ☆『幽霊屋敷』伊勢二郎 / 嵯峨暁
第三夜 8月 8日(土) 『寝るな座敷』大森健一
第四夜 14日(金) ☆『玄関の人』村松文代 / 多田研三
第五夜 21日(金) 『おそれ』『桜の挨拶』『不思議な卵』
小野寺齊子 / 鑑浩史
第六夜 22日(土) 『ねじれた記憶』『雪明りの夜』江幡平三
第七夜 28日(金) ☆『幽かな記憶』伊勢二郎 / 嵯峨暁
★印のついた第一夜、二夜、四夜、七夜には、高橋克彦さんと本人が登場し、
読み手との「怪奇対談」を行います。

入場料【前売】 一般：700円(当日800円) 時間 各回19時開演 ※第四夜のみ18時開演
学生・65歳以上シニア：400円(当日500円) 会場 もりおか町家物語館
※全席自由 / 各回とも定員50名 / お早めにお買い求め下さい 浜藤ホール(お化け屋敷会場)・ロビー
【印刷用プレイトにてネット印刷】11月号の増刊号として、いわてアートサポートセンター 風のスタジオ/アクリルにて、ソフトラフ/イタリヤ、最新鋭機で印刷
★もりおか町家物語館 HPにて便利なメール予約受付中! / 右のQRコードからアクセスできます★

主催 / 盛岡市・特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

当館名誉館長の高橋克彦さんが執筆された
怪奇短編小説が、この度百編を突破しました。
この偉業を記念して、「高橋克彦百物語」を開催致します。
作品はすべてご自身で選定、そのほか第四夜、第七夜には、
なんと高橋克彦さんと本人が登場し、各回の読み手と
『怪奇対談』を繰り広げます。

入場料【前売】 一般：700円(当日800円)
学生・65歳以上シニア：400円(当日500円)
※各回定員50名 / お早めにお買い求め下さい

時間 各回19時開演(第四夜のみ18時開演)
会場 浜藤の酒蔵(お化け屋敷会場)・ロビー

第三夜 8月8日(土) 『寝るな座敷』大森健一
第四夜 14日(金) ☆『玄関の人』村松文代 / 多田研三
第五夜 21日(金) 『おそれ』『桜の挨拶』『不思議な卵』
『素敵な叔父さん』小野寺齊子 / 鑑浩史
第六夜 22日(土) 『ねじれた記憶』『雪明りの夜』
江幡平三郎
第七夜 28日(金) ☆『幽かな記憶』伊勢二郎 / 嵯峨暁

★印の回は、高橋克彦さんと読み手との「怪奇対談」があります

もりおか町家物語館HPにてメール予約受付中!

月刊 8月号 2015/8/1

風の通信

いわてアートサポートセンター 通信

いわて演劇塾2015 夏の特別講座

小林七緒 演劇ワークショップ

第一線で活躍する表現者の指導のもと、
演劇表現の楽しさに触れる3日間の講座です。
年齢や演劇経験は問いません。
お気軽にご参加ください!

日時

第1回 8月3日(月) 19:00～21:00
第2回 8月4日(火) 19:00～21:00
第3回 8月5日(水) 19:00～21:00 全3回

対象者

18歳以上で、演劇に興味がある岩手県在住の方。
※定員15名。 達し次第募集を締切らせていただきます。

受講料

3,000円(全3回分・保険料含む)

講師プロフィール

小林七緒 (日本演出者協会理事)
こばやし ななお

俳優、演出家。早稲田大学法学部卒業。
1998年より、流山児★事務所に参加。2000年
9月より1年間文化庁在外研修員としてカナダ
留学。帰国後「若手演出家コンクール2001」で
最優秀賞演出家賞を受賞。主な演出作品に、
『夢話浮世寝間』(流山児★事務所)『標的
家族!』(社団法人日本劇団協議会)『7ストーリーズ』(文化庁芸術家
在外研修の成果)『桜の園』(韓国・アジア演出家展)等がある。
日本演出者協会理事。



いわてアートサポートセンター 8月のイベントカレンダー

● 8/3(月)～8/5(水)

いわて演劇塾2015 夏の特別講座

「小林七緒 演劇ワークショップ」

(詳しくは表紙をご覧ください。)

受講に関するお問い合わせは、
いわてアートサポートセンター(019-604-9020)まで
お気軽にお電話ください。

いわてアートサポートセンター 施設案内

施設1 風のスタジオ

80人～120人収容規模の創造交流・体験空間です。主にフォーラムや
演劇、音楽などに活用できます。(大音量のロック等は使用できません)

施設2 風のアトリエ

およそ80平方メートル(24坪)の多目的スペースです。意欲的な
活動の場として広くご利用ください。土足禁止です。

施設3 リハーサル室

多目的なワークショップ会場として利用されます。土足禁止です。

一般利用料(税別)

施設名	4時間単位	1日単位	1週間単位
風のスタジオ	6,000円	15,000円	72,000円
リハーサル室	1,800円	4,500円	22,500円
風のアトリエ	2,400円	10,000円	50,000円

風のスタジオ(共通)付帯設備費はゲネプロ及び本番1回につき
4,000円(税別)です。

発行者 特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター

【事務局 / 風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp
URL http://iwate-arts.jp

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10番8号
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp
URL http://machiya.iwate-arts.jp

理事長コラム No.6
「ぼくらの時代」

開催中!

高橋克彦プロデュース「ぼくらの時代 お化け屋敷」開幕しました!



高橋克彦プロデュース「ぼくらの時代 お化け屋敷」が、ついにスタート致しました! 7月18日にはオープニングセレモニーが行われ、当館の名誉館長で、本企画のプロデューサーでもある高橋克彦さんらによるテープカットが行われたのですが、なんと切ったのはテープではなく「おばけの髪」。しかも、いないはずの4人目が…。お化け屋敷の開幕にぴったりの一味違ったスタートとなりました。

本企画は8月30日(日)までの期間限定企画です。昭和の「こわなつかしい」あの「お化け屋敷」を、浜藤ホール内に再現。懐かしい「ろくろ首」や「唐傘おばけ」など、怖いというより愛嬌さを感じるものから、背筋が凍りつくような幽霊まで、次々と登場します。子供さんはもちろんのこと、昔は怖くて入れなかった大人の方も、ぜひひ足をお運びください。

期間: 2015年7月18日(土)～8月30日(日)
※7月28日(火)、8月25日(火)は休館日となります。
時間: 10:00～17:00 (最終入場16:30)
会場: 浜藤ホール特設会場

【入場料】
大人: 800円
高校・専門学校・大学生: 500円
中学生以下: 300円

事業報告 心の酒です。岩手川展 終了しました!

4月3日(金)から開催しておりました『心の酒です。岩手川展』が、7月12日(日)をもって終了し、期間中計3,285人のお客様にご来店いただきました。

今回の企画展では、『♪心の酒です。いわて～が～わ～』のフレーズでお馴染みの旧岩手川酒造にまつわる品物を、昭和のまち並みをイメージしたセットの中に展示しました。懐かしいものから、ウィスキーなどの『えっ、こんなものも売ってたの!』と驚くような品物も並び、お越しいただいた皆さんも興味深くご覧いただけたのではないのでしょうか。また物販コーナーにも、グラスや徳利、お猪口などの懐かしの岩手川グッズが並び、中には『これ家にあった!』という方も。

5月30日(土)には盛岡まち並み塾の渡辺敏男先生によるギャラリートークも行われ、旧岩手川酒造にまつわる歴史を解説していただきました。パンフレットは、この後も母屋総合案内にて販売いたします(300円)。なお、展示の一部は常設展示に残しておりますので、ぜひご覧下さい。



もりおか町家物語館 市民企画公演
音楽劇 あの時僕はバンドマンだった

予告

—1970年代初頭、大学生活を送るために故郷の岩手を離れ、大阪に行った北島は、ひょんなことがきっかけでバンドマンになった—
盛岡を中心に活躍するジャズピアニストの北島貞紀さんが2008年から盛岡タイムスにて連載していた同名作品を、今回「北島貞紀&Smile Cats」による生演奏を加えた音楽劇の形で上演。青春の全てを音楽に捧げた若者の夢や挫折、友情を「芝居×音楽」のコラボレーションで描きます。

原作: 北島貞紀
脚本・演出: 坂田裕一
出演: 大森健一(劇団赤い風)、千葉伴(香港活劇姉妹) 中山恭誉(劇団赤い風)、星佳奈(劇団赤い風)
演奏: 北島貞紀&Smile Cats

日時: ① 9月5日(土) 19:00開演(18:30開場)
② 6日(日) 14:00開演(13:30開場)
会場: 浜藤ホール
入場料: 【前売】 一般 / 1,800円(当日2,000円)
学生 / 1,500円(当日1,700円)

主催: 「あの時僕はバンドマンだった」制作実行委員会
共催: 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
提携: 劇団赤い風
後援: 岩手日報社、盛岡タイムス社、FM岩手、IBC岩手放送、テレビ岩手 岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ

もりおか町家物語館の開館一周年事業とも呼べる「ぼくらの時代・お化け屋敷」は7月18日に始まり、今月いっぱい続く。このお化け屋敷は、恐怖をいたずらに煽るものではない。「ぼくらの時代」と今回の企画者である名誉館長兼総合プロデューサーの作家・高橋克彦さんが命名する所以は「昭和の懐かしさ」である。祭りの日、怖いものみたさに木戸銭を出して入る小屋掛けのお化け屋敷は、木戸番のおじさんさえ恐ろしげであったが、今、思うと怖さより懐かしさがこみ上げてくる。

お化け屋敷には、高橋克彦百物語の朗読会も併催される。

8月は、8日の土曜日午後7時、14日の金曜日午後6時、21日の金曜日と22日土曜の午後7時、28日の金曜日午後7時の5回行われる。朗読力に定評のあるアナウンサーや俳優たちが高橋克彦さんの怖い短編小説を情感豊かに朗読する。場所は、お化け屋敷の会場・もりおか町家物語館浜藤ホールのホワイエ特設会場で、前売大人700円、当日800円で、50人定員なので、早めの予約がお勧めだ。

高橋克彦さんの怖い小説を「朗読」に伝える「高橋克彦百物語」は当法人の十八番で、法人結成以来、すでに10数本の作品を上演している。今回は、お化け屋敷ということもあるが、高橋さんの怖い小説が百作品を超えたという記念の企画でもあり、メインの役者は、高橋克彦さん自身が選ばれた。大塚富夫さんは7月24日に終わっているが、伊勢二郎(7月31日、8月28日)、村松文代(8月14日)、大森健一(8月8日)の4名は高橋作品のレギュラーでもある。ほかに8月21日は小野寺斉子、22日は江幡平三郎と、高橋作品への参加は少ないが朗読劇参加のベテランも参加する。メインではないが、若い嵯峨瞳が伊勢二郎、渋いベテラン多田研三が村松文代、しっかりと口跡の澄浩史が小野寺斉子をサポート出演する。若い演劇人や読み聞かせのボランティアさんにもお勧めだ。

毎回、通っても面白い。

怖い話は怖いけど優しさにあふれている。高橋克彦百物語の特色だ。

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
理事長 坂田 裕一

もりおか町家物語館 施設案内

【場所】 盛岡市鉦屋町 10-8
【開館時間】 9:00～19:00(入館は18:30まで)
※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
【休館日】 毎月第4火曜(休日の場合はその翌日)
※年末年始: 12/29～1/3
【入館料】 無料
※一部企画展は有料の場合があります。

町家のプレイガイドをご利用下さい!

母屋案内所に、プレイガイドを設置しております。
【販売を希望される皆様へ…】
販売手数料5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりします。直接窓口にお越しください。



喫茶DOMAからのお知らせ

★大村理文 作品展★



今月は、「大村理文 作品展」を開催しております。様々なモチーフの作品を制作されている大村さんですが、本展では「ネコ」をテーマにした作品を展示して頂きます。そして今回はなんと新作も! 期間は7月18日(土)～8月23日(日)(※DOMA 営業時間外でも、開館中は作品をご覧いただけます)。ぜひ喫茶DOMAへお越しくださいませ!

《プロフィール》
大村 理文(おおむら・まさふみ)
1979年、北海道生まれ。盛岡市在住。2005年、京都造形芸術大学通信教育部洋画コース卒業2014年、【個展】「大村理文 作品展」湯本美術展示館(花巻市)2015年、【公募展】「ミニアチュール zero 2015」彩画堂S-SPACE(盛岡市)その他、グループ展などで展示。

鉦屋町界限イベント情報

★残したい盛岡のお盆 黒川さんさ踊りの門付け

期間: 8月14日(金)
時間: 19:00～20:45 ※雨天中止(18:45～20:30車両通行止め)
会場: 盛岡市鉦屋町界限
問合せ: 盛岡まち並み塾 ☎019-622-8989
E-mail: machiya@theia.ocn.ne.jp

☆もりおか町家物語館・広場にて、19時より開会セレモニーと最初の踊りが披露されます。
※通行止め区間などの詳細は盛岡まち並み塾のHPをご覧ください⇒http://machijuku.org/